

ダイワコーポレーションの近い社員が会社説明会など（曾根和光社長、東京都品川区）は22日、大卒新卒者採用に向けて活動する社内若手組織「和く和くプロジェクト（PJ）」の11代目メンバーのキックオフミーティングを開催した。20

ダイワコーポ／和く和くPJ

26年4月に入社する大卒者の採用を目指し、会社説明会や倉庫見学会の企画・運営、社内外向けの広報などをを行う。同PJは14年度に活動を開始した若手社員による部署横断の組織。学生と年齢

11代目、キックオフ 26年度新卒採用へ



上げ、11代目メンバーに何を期待するか」をテーマに対談を行った。

曾根氏は「結束を深めることと自社をよく知ること

を期待したい。このPJでは基本的に『失敗』はない。あえて言うなら、全力を尽くさず手を抜くことが失敗だ。結果も大事だが、メンバー同士が互いに気持ち良く取り組み、満足できるような場にしてほしい」と話した。

また、キーワードとして「温故知新」を挙げ、「先輩からよく学び、新しい何かを生み出し、それを実践

「11代目メンバーに何を期待するか」をテーマに、曾根社長（右から2人目）とパフの田代専門役員（右端）が対談

24年度の目玉企画は、12月18日に予定されている第2回会社説明会。同社として初めて、渋谷駅直結でコンサート会場としても使われている多目的ホール「渋谷ストリームホール」（渋谷区）の全フロアを借りて開催する。

（吉田英行）